

11月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

69,739円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	13,230円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	15,058円
通信費(携帯電話代、折込代)	41,451円
支出計 13/11/1~13/12/1	69,739円

寄付 石井さん 5,000円

市政を考える 月刊武松

発行日
13/12/2

第139号

16500部発行

たけまつ ただし
頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
武松政策研究会

新ホール基本設計大詰め!?

芸術文化創造センター第3回基本設計案でパブコメ募集中!

■パブコメは、12月20日(金)まで

これまでの経緯

- ・2016年度の完成を目指す。
- ・これまでに「基本構想」、「基本計画」を策定。
- ・(株)新居千秋都市建築設計を設計者として選定。
- ・2013年度は基本設計。
専門家による専門委員会を設置
公募市民による市民ワーキングにおける意見収集
設計者と専門家と市民との協働により検討中。

意見募集方法

(1)(2)(3)の方法による場合は、意見記入用紙をご使用ください。

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/global-image/units/155480/1-20131122151311.pdf>

なお、ご意見を正確に把握するため、電話又は窓口での口頭によるご意見はご遠慮ください。

(1) 郵送 〒250-0855 小田原市荻窪300

小田原市役所 文化政策課あて

(2) FAX: 0465-33-1526 文化政策課あて

(3) 直接持参 市役所5階(緑通路) 文化政策課

※8:30~17:15(土、日、祝日は除く。)

(4) 電子メール

basic-design@city.odawara.kanagawa.jp

※タイトルは【平面プラン(案)に対する意見】としてください。

※様式は特にありませんが、住所、氏名、性別、年齢、文化活動をされている方は活動分野及び所属団体を差し支えない範囲でご記載ください。

(5) 市ホームページ上の意見入力フォーム

「芸術文化創造センター平面プラン(案)」のページ内から

■主な変更点(1F部分)

- ・メインエントランスの位置
- ・大ホールまでのアプローチ(直線→クランク型)
- ・スタジオ(大中→大)
- ・ギャラリー(位置と面積)
- ・飲食(レストラン→カフェ)
- ・情報コーナー増設

■懸念

- ・大スタジオがレイアウトを困難にしている。
- ・ギャラリーの面積減(大スタジオが併用できるか?)
- ・会議室等が少ない。趣味のホール?

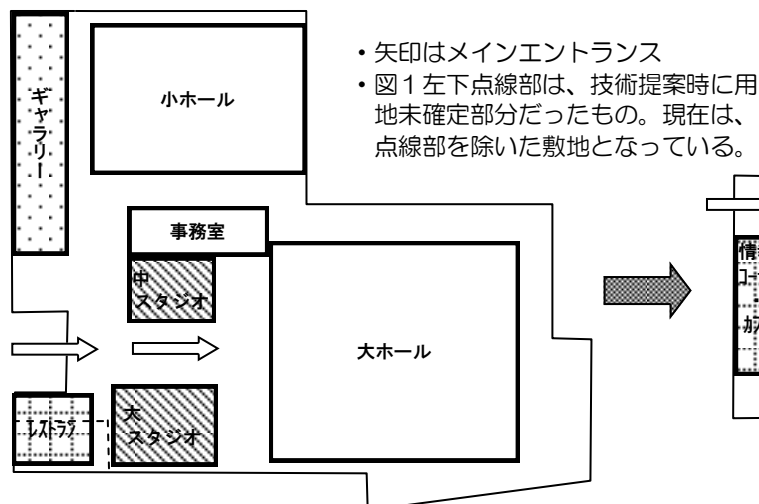


図1 芸術文化創造センター技術提案書 1F

月刊武松 第139号

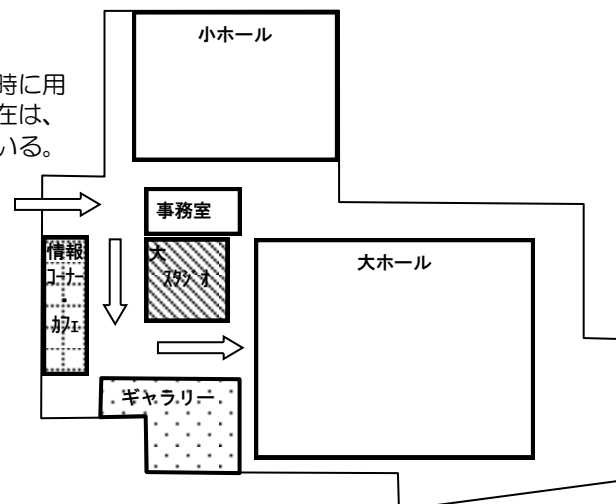


図2 芸術文化創造センター第3回基本設計案 1F

武松政策研究会 討議資料

自主事業の考え方!?

段々と肥大化している新ホール。運営面でも自主事業など経費の増大や収支の悪化が懸念されます。そこで現在の考え方を整理します。

■「市民ホール」から「芸術文化創造センター」へ

- ・芸術文化を鑑賞する
- ・芸術文化を生み出し創り上げる

■7つの事業方針

- ・そだてるく育成普及>育成普及事業
- ・つくるく市民参加>参加事業
- ・つたえるく地域特性の発信>地域発信
- ・出会うく交流促進>交流事業
- ・たのしむく質の高い催し>鑑賞事業
- ・にぎわうくにぎわい創出>
催しものなくても立寄れる
- ・ひろげるく利用促進>・・施設提供事業

■開館後の自主事業のイメージ

- ・制作事業 年1～2本程度（市民参加事業等）
- ・自主事業 年10～12本程度
- ・ワークショップ 年10～12本（60回）程度
- ・美術企画展 年1～2本程度
- ・アウトリーチ 通年

■2014年度概算要求時（想定）

開館前から既存施設を活用し、開館に向けた「基礎づくり」事業を行う。

アウトリーチ（施設訪問事業）

- ・音楽系・美術系アウトリーチ（25本）
- ・バレエ・アウトリーチ（3本）
- ・古典芸能アウトリーチ（3本）
- ・地域センター等でのアウトリーチ（5本）
- ・福祉施設等でのアウトリーチ（4本）

ワークショップ・セミナー

- ・文化セミナー開催事業（3本）・地域資源発掘WS
- ・子ども美術WS（3本）・子ども落語WS
- ・子ども長唄三味線WS・狂言、日舞WS（補助）
- ・アートマネジメントWS・チラシデザインWS
- ・文化情報発信WS・ダンスWS（補助）
- ・演劇WS（補助）・音響技術WS（事業協会）

鑑賞事業

- ・小学校低学年向け朗読音楽会
- ・小学校中高学年～高校一般向け簡易オペラ
- ・一般～高齢者向けジャズ公演
- ・若者～一般向け演劇公演
（市民による音楽フェスティバル）

趣味のホールを望んでいますか？

The Voice 皆様から頂いたご意見から

最近の火災について 70代 男性

9月以降、国道沿い等の間口の狭い店舗や住宅の火災がありました。それらは、延焼により3～4件焼けてしまいました。しかし、消火の際、すぐに放水していなかった、放水が途切れていたなどと言いました。このような話が出るのは、とても残念です。

被災された皆様にはお見舞い申し上げます。まず出動までの手順を以下に示します。

119番通報 → 高機能指令システム（地図等指定、自動出動指定） → 出動

地図等指定（災害点地図表示、水利・防火対象物・危険物位置・要援護者情報等）

自動出動指定（災害点決定、車両選別、出動指令等）

消防団が災害点に先に到着しても、初期消火に間に合わなかった場合は、指揮隊を待ち、危険物位置等情報を共有します。シャッターや雨戸が閉まっていると急に開けた場合にフラッシュオーバーとなる可能性がある為、放水開始の指揮を待ちます。こうした状況が、すぐに放水しなかった、放水が止まったように見えたのかもしれませんが、実際に消防水利には問題はなかったと報告を受けています。

火災は、**通報と初期消火が非常に大切**です。家の周りの**燃えやすい物を片付け**ましょう。

武松政策研究会からのお知らせ

12月と1月の議会報告会(個人)と

1月の月刊武松発行配布は、都合により中止します。

12月28日に、実費にて忘年会を行います。

集合場所：18時に小田原駅東口アークロード階段下



HPIは、**YAHOO!**で「たけまつただし」 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 国府津支店 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで

月刊武松は**本人が配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、**eメールでも送付していますので連絡下さい。**